

年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 歴 地歴科 科目 歴史総合

教科： 地歴科 科目： 歴史総合

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 2 組

教科担当者：（1組：菊地） （2組：菊地） （組： ） （組： ） （組： ） （組： ）

使用教科書：（ 明解 歴史総合（帝国書院） ）

教科 地歴科 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料からさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義を、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、社会の諸課題解決に向けて構想・説明・議論する力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。また、自国と同様他国の文化を尊重する大切さについての自覚を深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連などに注目して、多面的・多角的に考察したり、効果的に説明したり、それらをもとに議論できる力を養う。	近現代の歴史の変化に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、日本国民としての自覚や他国の文化を尊重することの大切さについて自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	歴史の扉 【知識及び技能】 近代化に関わる史資料を読み解く技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 中学校までの学習を踏まえて、チームで協働し見通しをもって学習に取り組む。	1章 歴史と私たち 2章 歴史の特質と資料  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 具体的な事例を通して、身の回りの事象と世界の歴史が結び付いていることを理解している。 【思考・判断・表現】 複数の資料を比較したり、関連付けたりして多面的・多角的に考察し、近代化を読み解く問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 中学校までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	○	○	○	4
	近代化と私たち 【知識及び技能】 18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解する。また、身近な諸事象が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究する。	序章 近代化への問い 1章 江戸時代の日本と結び付く世界 2章 欧米諸国における近代化  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 近代化に関わる史資料を読み解く技能を身に付けている。18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について、資料を読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 市民革命や産業革命が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	近代化と私たち 【知識及び技能】 市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制の確立の経緯について資料から読み取り、理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 市民革命や産業革命の経緯から現代社会との関わりについて考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 市民革命や産業革命が現代社会に与えた影響と課題について追究する。	3章 近代化の進展と国民国家形成 4章 アジア諸国の動揺と日本の開国  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 国民国家の展開、帝国主義による世界分割、移民、また、欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について資料を読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、「西洋の衝撃」の歴史的意義を考察し、自らの言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	7
近代化と私たち 【知識及び技能】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について、資料から読み取り理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 西洋の衝撃の歴史的意義についてアジア諸国の変容を比較関連付けながら考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会に与えた影響と課題について追究する。	5章 近代化が進む日本と東アジア  近代化を振り返り現代的な諸課題と結び付けて考える。  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 欧米諸国の進出による明治維新やアジア諸国の変容について、資料を読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 明治維新と後世への影響について考察し、根拠に基づいて自らの言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 名維持維新やアジア諸国の変容が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	5	
定期考査			○	○		1	
2 学 期	国際秩序の変化や大衆化と私たち【知識及び技能】 第一次世界大戦の経緯と、参戦各国の社会の変化について資料から読み取り、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な立場の人々がどのような目的で戦争に協力したかについて考察し、根拠に基づき、見解を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が現代に与えた影響と課題について追究する。	序章 国際秩序の変化や大衆化への問い 1章 第一次世界大戦と日本の対応 2章 国際協調と大衆社会の広がり  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と各国に生じた政治・社会・文化の変化について資料から読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、根拠に基づき、見解を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際秩序の成立と大衆社会の到来が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 世界恐慌から第二次世界大戦に至る経緯と冷戦構造について、資料から読み取り、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ファシズム体制の形成から終戦まで、大衆が戦争に協力した背景と影響について考察し、根拠に基づき、見解を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界恐慌後の各国の政治的判断と大衆の戦争協力が、現代社会に与えた影響と課題について追究する。	3章 日本の行方と第二次世界大戦 4章 再出発する世界と日本  「国際秩序の変化や大衆化」を振り返り現代的な諸課題と結びつけて考える  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦構造の形成と国連を中心とする国際秩序について日本と関連付けながら資料から読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 第二次世界大戦前後の国際秩序を比較して、戦争の影響について考察し、根拠に基づき、見解を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 大戦後の冷戦構造と国連による平和維持体制が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
3 学 期	グローバル化と私たち 【知識及び技能】 グローバル化に関する複数の資料を分析し、必要な情報を適切に取り扱う技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、グローバル化を読み解く問いを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 中学校までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	序章 グローバル化への問い 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦下の緊張と緩和の経緯、日本の高度経済成長や脱植民地化を目指す動きについて、資料から読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 冷戦下の世界と日本の動向について、政治経済の関連や諸地域世界と比較して考察し、根拠に基づき、見解を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 冷戦下における各国の動向が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	9
	【知識及び技能】 冷戦終結の過程及びグローバル化の特質について資料から読み取り、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域と比較、考察し根拠に基づいて見解を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦の終結とグローバル化の進展が、現代社会に与えた影響と課題について追究する。	3章 グローバル化のなかの世界と日本  これまでの学習を振り返り現代的な諸課題の形成と展望を考える  ・教科書準拠ノートデジタル版 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦終結の過程及びグローバル化の特質について資料から読み取り、理解している。 【思考・判断・表現】 グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域と比較、考察し根拠に基づいて見解を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 冷戦の終結とグローバル化の進展が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		70